



福井市越廼小学校

越廼っ子だより

7月・第5号

2022年7月1日(金)発行



↑本校HPのQRコード

目指す児童像 ・やさしく ・かしこく ・たくましく

TEL:89-2043 FAX:89-2184

HP:http://www.fukui-city.ed.jp/koshino-e

## ☆ 3年ぶりにプールでの水泳学習開始 今年の夏は泳げる夏に！

新型コロナウイルス感染防止のため、2年連続で中止となっていたプールを利用した水泳学習を、今年度実施することが決定しました。本校では、プール清掃とプールサイド床面の再塗装、浄化設備の保守点検を終えて6月17日(金)に全校児童で待望のプール開きを行いました。コロナ感染対策のため、歓声を上げることは控えましたが、子ども達は3年ぶりに水の感触を楽しみました。その翌週からは、低・中・高学年ごとに複数教員の指導の下、感染対策を徹底しながら水泳学習を本格的に開始しました。しかし、3年ぶりということもあり、先生方の予想以上に水への抵抗感が強い子や泳げるとはいつても手や足をバタバタと動かしているだけという子も多くいます。今年の夏は、「みんなが泳げる夏に！」を合言葉に、水への慣れ具合(浮かぶ、潜る、泳ぐ)によって小グループに分かれて複数教員で水泳指導を続けていきたいと思っています。ご家庭でも水泳学習の準備や健康観察の際に、あたたかい声かけや励ましをお願いします。

なお7月14日(木)には、越廼中学校・曙保育園との共催で越廼海水浴場にて「海フェスタ」も予定しています。親子での海岸清掃や海遊びでの安全確保などで保護者や地域の方々のお手伝いをお願いできればと思います。地域の宝である越廼の海での活動となり、子ども達も楽しみにしています。ご協力、よろしくお願いします。



久しぶりの水の感触に思わず笑顔



青空の下、全校揃って3年ぶりのプール



水に慣れる運動から浮く、潜る、泳ぐへ

## ☆ プール開きと水泳学習始まる 児童の感想から

【5年生】今日久しぶりにプールがありました。久しぶりに入ってみて、プールが少し深く感じました。でも、久しぶりには入れてうれしかったです。ぼくは、あまり泳げないので水泳の練習をがんばりたいです。

【4年生】今日プール学習がありました。とても楽しかったです。理由は初めてプールの中にもぐってプールの下に手を付けられたからです。今度ははまぐりを取る時はそうして取りたいです。とても疲れたので5、6時間目は眠くなりました。今度はもっとがんばりたいです。

【3年生】2時間目の体育に全校でプールに入りました。きれいで冷たかったです。最初にプールの端を泳ぎました。次にフラフープの中をもぐって泳いだりしました。早く海に入りたい気持ちになりました。海開きは7月なので待ち遠しいです。

【1年生】今日3時間目に、プールがありました。うれしかったです。どうしてかという前のプールよりいっぱい泳げたからです。そして、水にもぐっていっぱい貝がらを取れました。4こ取れました。カラフルな貝がらを取れました。楽しかったです。

夏空ときれいなプールで水泳学習



## ☆市教育委員会学校訪問Ⅰ 小規模校・少人数での学習指導を強みに変える

6月16日(木)に市教育委員会から指導主事の先生を迎えての学校訪問がありました。今回は、2～4年生の算数の授業を参観いただき、できる・わかるを子ども達が実感できる授業づくりに向けて教職員で研究協議後、本校の研究実践について助言指導をいただきました。今年度は研究主題「小規模・少人数において主体的な学びを実現するための指導の工夫」を掲げ、算数での授業実践を中心に取り組んでいます。その根底には小規模校での複式学級、少人数学習指導の中でどのように学習者主体である子ども中心の授業を創っていくのかという課題があります。特に複式学級では、担任が直接立ち会えない間接指導の時間こそ子ども達が主体性を持って自主的に学習活動に取り組めるかが課題になります。そのために本校では学習リーダーを中心に、授業の流れや学習課題を明示した学び方を学ぶための学習ガイドの活用について、タブレットでの提示を含め実践研究しています。指導主事の先生からは「指導の個別化」と「学習の個性化」をキーワードに、学習に向かう意欲の高まりと態度の育成がなされているので、思い切って子ども達に学習活動を委ねていく、子どもを信じて任せてみることをご指導いただきました。子どもとともに成長する教師集団、そして学校として、子どもを主語にした学習活動を積極的に実践し、その成果をホームページなどで公開、発信していきたいと思えます。



2年…算数「たし算の筆算」たし算のきまり



3年 算数「1万をこえる数」×10の秘密



4年 算数「垂直・平行と平行四辺形

## ☆新型コロナウイルス感染症対策 家庭内感染を学校内で拡散させない方策を

感染者数も一定数で留まっているように新型コロナウイルス感染症収束が見通せません。学校では、手指消毒や健康観察に付け加えて常時換気、身体的距離の確保、会話時でのマスク着用など基本的な感染対策を徹底しています。また今後、熱中症対策を優先することで集団登下校時や屋外での体育などマスクを外しての活動も推進しています。対策として校内で感染が広がらないようすることはもちろんですが、家庭内での感染を学校に持ち込まないようにすることが大事です。お子さまがいつもと体調が異なり風邪症状や発熱などが見られたときには、迷うことなく登校を控えていただき、早めに医療機関の受診をお願いします。本校は、小規模校少人数学習指導で話し合いに力点を置き学習を進めているため、感染防止の観点からもご協力をお願いします。



熱中症対策 マスクなしでの集団登下校



朝の集団登校時の校門前検温



間隔を空けての黙食での給食指導